

## 2014年 KCA 総会報告 多くのご意見ありがとうございました



総会会場

開催日時:2014年6月15日(日)  
 9:15~12:00

会場: 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ) 第5・6・7会議室

参加者: 30名

来賓: 菅会長代理(菅事務所秘書)  
 小池文彦様(ご挨拶と表彰のみ)

KCA 須田監事、KCA 理事 11名、  
 加盟クラブ 10クラブ 計 14名  
 (神奈川 SSCC、グリーン CC、大師  
 CC、茅ヶ崎 CC、東通相模 CC、ドン  
 キー CC、二俣川 CC、ヨコスカ CC、  
 ヨコハマミナト CC、若葉 C 愛好会  
 (五十音順)、個人会員 3名

総会の初めに祝電が披露されました。会長代行の加藤元也様と名誉会長の斉藤文夫様からいただきました。

続いてチャレンジ神奈川の完走者と 10 ポイント賞の獲得者の表彰式を行いました。小池文彦様にプレゼンターを務めていただきました。

チャレンジ神奈川 2013 の完走者はヨコスカ CC の鈴木光則様 1名です。今年を通算 5 年目(2009~2013)なので、鈴木様は 5 年連続完走されたことで「グランド完走賞」も

受賞されました。同期間 2 回以上の完走者も、努力賞として 3 名が表彰されました。

また、10 ポイント賞は 14 名が表彰されました。



総会の表彰式でプレゼンターを務められる会長代理 小池様

総会議事では、菅 KCA 理事(東通相模 CC)を議長に選出し、各議題について報告と説明が行われました。

- 1) 2013 年度事業活動報告
- 2) 2013 年度収支決算報告ならびに収支決算監査報告
- 3) 2014 年度事業活動計画
- 4) 2014 年度収支予算説明

終了後、加盟クラブ代表者懇談会へ移り、活発な意見交換がなされました。

おもな質疑応答は、以下の通りです。

Q1: 特別会計の目的である大会開催準備金とは何か

A1: 2016 年予定の関東甲信越ブロックラリーを KCA で主催します。これの準備金とするもので、開催までは特別会計をこのまま維持します。

Q2: 2016 年予定の関東甲信越ブロックラリーを主催するというが、進め方はどうするか。

A2: 本総会にて参加クラブのご賛同・ご協力をいただけることが確認されました。今後イベントの形式・日程・場所の案を理事会で作ります。そのうえで、別途準備委員会を立ち上げて詳細を決めることにします。

Q3: 保険料が値上げされたことについて、今後の会費への影響はないか。

A3: 2014 年度は会費据え置きとしました。今後会計を圧迫するようになったら会費値上げを検討します。

Q4: KCA ニュース第 100 号は記念号にすべきではないか。

A4: 加盟各クラブからの寄稿をお願いいたします。寄稿に時間を要することから、通常記事による第 101 号を第 100 号に先行して発行します。

Q5: 総会での個人会員の待遇について改善してほしい。

A5: 規約上は各クラブ代表者を総会の対象としており、個人会員も増えた現状に合いません。理事会で今後検討します。

《この項次ページに続く》

さらに総会では多くのご意見をちょうだいしました。貴重なご意見ありがとうございました。今後理事会で方策を協議し、会員の皆様のご期待に沿えるよう進めてまいります。

◆ KCA 会員減少をどのように考えるのか。また、その方策として何をするのか。協会員を増やす努力をしてほしい。

◆ 対外的な広報宣伝の方法をよく考えていただきたい。「横浜カーフリーデー」参加は、KCA 情報発信の良い機会である。KCA ホームページも、もっと外へ向けて発信し活用してほしい。

◆ KCA ホームページには、必要な費用を投入して、内容を充実してほしい。

◆ KCA ホームページには各イベントの開催要項などを決定次第、掲載してほしい。

◆ 会員に配布される各種行事の開催要項には、集合場所を正しく分かりやすく記してほしい。

## KCA 「のんびりサイクリング 2014」 山（というより丘）から海（港と船）へ



鶴見川流域センターで浅見理事挨拶  
2014年7月6日(日)

のんびりサイクリングも今回で6回目（子供に例えると来年はピカピカの一年生）。早いものです。昨日までははっきりしない天候とは打って変わり、当日は晴天で空気は涼しく、よきサイクリング日和となりました。

集合場所は、今回協力していただいた鶴見川流域センター。受付開始 9:30 のところ、参加の皆様が早めに到着してきたので開門を早めていただき、受付終了時刻には大半が到着。定刻に協会挨拶の後、鶴見川流域センターの担当者から鶴見川の歴史、治水、環境対策等の説明。続いて鶴見川に生息する魚を水槽に見ながら、上流、中流、下流に生息している魚の名前と説明があり、一同熱心に聞き入っていました。集合写真を撮りいよいよスタートです。



スタート地点の鶴見川流域センター

走行して小机城址市民の森に到着。一步足を踏み入るとひんやりしていて涼しいです。ここは徳川家康の関東入府の時、最終的に廃城とされました。現在は整備されていて、本丸跡、二の丸跡などが保存されています。

見物後、日産スタジアムを横に見ながら走行、岸根公園で休憩、早めに自由に昼食タイム。池にはたくさんの亀が甲羅干しをしていました。

その後、六角橋、みなとみらいを通過して山下公園着。港内遊覧船「マリーン・シャトル」乗船希望者は自転車を置いて氷川丸横の棧橋から40分コースに乗船(当日の駐輪見守り担当、大湖、浅見)。本日は祭りでイベントが多くあり、人波であふれ、駐輪に苦労しました。13:20 出航、14:00 帰港で無事終了しました。



乗船した方々に感想を聞いたところ、一様に、横浜港に来て乗船する機会がなかった、港内から見たパノラマ風景や間近にベイブリッジ、氷川丸を船首から見られた(普段は船尾から)、そしてサイクリスト同士の交流もできて良かった、との言葉を聞き、ホッとすると同時に来年ものんびり楽しんでいただける企画作りをせねばと実感しています。(当日の参加者 27 名、乗船者 17 名)

KCA 理事 浅見仁信(個人会員)

## 「春季サイクリング大会」 同時開催 「チャレンジ神奈川 2014 第一回」に参加して

5月11日(日)、五月晴れを越える初夏を思わせる暑い一日、横浜港の開港記念広場を出発。名所・旧跡を巡り、大師公園「瀋秀園(しんしゅうえん)」で散会して、チャレンジ・サイクリングのチェック・ポイントである川崎大師駅に向かいました。

「秀」には美しい意味があり、友好都市提携5周年を記念して寄贈された中国・瀋陽市の素晴らしい景色を集めた庭園を表しているとのこと。

途中では神奈川台場跡、鶴見川河口干潟他、創業 1954 年のBar-POLESTARと隣接するStarDustも見学。



春季大会の第一目的地、大師公園「瀋秀園(しんしゅうえん)」



他国から侵攻した船舶を防ぐため、江戸末期に建設された神奈川台場の跡地

走りだけに集中すると見逃してしまいがちですが、近くには、高島貨物線に隣接する「三井倉庫・千若事務所:昭和 28 年竣工)も良い雰囲気です。

遠出の旅ばかりではなく近場を丁寧に巡るのも、贅沢なサイクリングかと感じました。



干潟は貝殻が白い浜を作る美しい景観から「貝殻浜」と呼ばれています



映画やドラマ、歌にも登場する、古きよき時代の横浜を象徴する伝説のバーで、今も現役です



高島貨物線に隣接する三井の倉庫街



「泥除け」装備の自転車



みなとみらい 21 地区に整備された自転車専用レーン

最後に自転車の話題。走り出して直ぐに、2012 年 9 月 15 日から整備された自転車専用レーンを走りました。みなとみらい 21 地区の市道約 400 メートルで 1.2 メートル幅の設定です。

昭和 30 年代の第一次自転車ブームの頃は、第二京浜国道(現国道 1 号線)の鶴見に掛かる響橋付近にも立派なサイクリング道路がありました。

KCA では、グリーン・モビリティにも積極的に参加しています。道路交通法改正に鑑み、車道をキープ・レフト、逆走禁止にもつながるブルー・レーンが神奈川県下に広まり、車・人・自転車に安全な共存共栄交通となればと思います。

雨天等の集団走行時、後続者の汚れに気配りを感じる「泥除け」装備のベテラン諸氏の自転車が眼に止まりました。往年の銘車を着にサイクル文化を共に語る出走前の楽しいひと時でした。文と写真:ヨコスカ C.C.星野成人

●春季サイクリングの参加者は当日参加を含め 27 名でした。

●チャレンジ神奈川 2014 第一回(チェックポイント:川崎大師駅)の通過者は 34 名でした。

## チャレンジ神奈川 2014 開催報告

### ●第2回

2014年6月22日(日)

チェックポイント: 柿生駅(小田急小田原線)



早朝より雨、時々強い雨の中を9名の方が参加してくださいました。みなさん雨合羽、ポンチョ、トライアスロン風と各人各様のサイクリングスタイルです。

降りやまぬ雨のため、輪行して電車でお帰りになる方もおられました。荒天のなかご参加くださいましたみなさん、まことにお疲れさまでした。

KCA 理事 新山 博(個人会員)

### ●第3回

2014年8月10日(日)

チェックポイント: 鶴巻温泉駅(小田急小田原線)



折しも、台風11号による悪天候の中7名が参加してくださいました。参加者全員が無事に帰宅されることを祈り終了いたしました。

KCA 理事 中田俊和(個人会員)

## チャレンジ神奈川 今後の開催予定

「チャレンジ神奈川 2014」は本年度内にあと3回の開催を予定しています。どの回からでも参加できます。事前のお申込は不要です。現地で担当者がお待ちしております。それではチェックポイントでお会いしましょう。

第4回: 11月16日(日) am10~12

チェックポイント: 東山北駅(JR 御殿場線)

住所: 神奈川県足柄上郡山北町向原

第5回: 2015年2月22日(日) am10~12

チェックポイント: 大磯駅(JR 東海道線)

住所: 神奈川県中郡大磯町東小磯

第6回: 2015年3月15日(日) am10~12

チェックポイント: 三崎口駅(京急久里浜線)

住所: 三浦市初声町下宮田 495

## 編集後記

KCA ニュース No.101 をお届けします。No.100 に先んじてNo.101 を発行することに致しました。本号総会記事中の質疑応答 Q4 にありますように、No.100 を記念号として寄稿をいただくのに時間を要するため、通常記事をNo.101 として先行発行した次第です。

記念号となる KCA ニュース No.100 にご期待をいただくとともに、どうぞ記事の寄稿にご協力をお願いいたします。

宛先: 「神奈川県サイクリング協会」

〒224-0057

横浜市都筑区川和町 212-10

KCA 理事 橋立公正

(ヨコハマミナトサイクリングクラブ)

## あしなが育英基金 ご協力ありがとうございました

KCA は、「総会」、「のんびりサイクリング」、「チャレンジ神奈川シリーズ」など各種行事の受付に募金箱を設置しております。

ここに集まった、みなさまの善意のご協力金、合計1,974円を7月18日「あしなが育英基金」に寄付しました。当育英会は病気、災害、自死などで親をなくした子どもたちに奨学金を貸出して支援します。経済的な理由で進学をあきらめないよう、教育資金によって遺児たちの夢をかなえます。ご協力くださいましたみなさん、どうもありがとうございました。



会場受付の風景

画面左下が募金箱

KCA 理事 大湖 茂

(ヨコハマミナトサイクリングクラブ)

### JCA「サイクリスト誓言」

わたしたちサイクリストは、

- ・右側通行はしません、自転車は車道の左側を走ります
- ・歩行者を最優先します
- ・夜間、暗所ではライトを必ず点灯します